



Sprint

+

Middle

2024 スキーオリエンテーリング 北海道選手権大会 ＜スプリント + ミドルディスタンス・マススタート＞

【日本ランキング対象】

兼 世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会 2024 日本代表選考会

大会プログラム ver 2

2023年12月2日（土）

10:00～ 受付 【C-10】

10:30～ トレーニングコースオープン

14:30～ スプリント競技

16:30～ フィニッシュ閉鎖

19:00～ ワックス講習会 【セミナーホール】 + オンライン

20:00～ テクニカルミーティング 【セミナーホール】

2023年12月3日（日）

08:30～ 受付 【L-11】

09:30～ ミドルディスタンス・マススタート

12:00～ フィニッシュ閉鎖

12:30～ 正式リザルト公開 【セミナーホール】

主催 北海道オリエンテーリング協会
協賛 (株) アークコミュニケーションズ、(株) サッポロスキッド
かなめ測量(株)、(株) ニチレイ

運営責任者：笹田京、 競技責任者・コース設定者：信原靖

※ver1→ver2 の変更事項 ・大会開催の可否等についてを更新（P-3）

- ・立入禁止エリアを表記（P-4）
- ・ワックス講習会が追記（P-6）
- ・参加者リストが追記（P-12）

会場への交通 ・ 宅配荷物の宛先

新千歳空港・札幌からのバス

・ 新千歳空港⇄ルスツ間の送迎バス

飛行機利用の方は、新千歳空港より全席予約制の直行バス「ビッグランズ号空港線」があります。ご予約は原則として7日前24：00までとなっております。詳細は下記までお問い合わせください。

・ ビッグランズデスク

営業時間：午前 9:00～午後 6:00 Tel : 011-223-5830 Mail : bigruns@kamori.co.jp

・ 札幌⇄ルスツ間の無料送迎バス

ルスツリゾート札幌営業所（札幌駅近く）から無料送迎バス「ルスツ号」があります。ご予約は前日の15：00までの全席予約制になります。詳細は下記までお問い合わせください。

・ ルスツリゾート札幌営業所

営業時間：午前 9:00～午後 5:00 Tel : 011-232-5000 Mail : rusutsugou@kamori.co.jp

・ その他バス路線

道内各地よりルスツリゾートまで路線バスが運行しております。

・ 道南バス Tel : 011-865-5511

・ リゾートライナー Tel : 011-219-4411

※「ビッグランズ号空港線」、「ルスツ号」のご利用について

大会申込みで上記バスの手配はできません。ご利用を希望される方はご自身でバスの予約をお願いします。

※下車停留所について

大会会場はルスツリゾートホテル【C-10】および【L-11】です。

バスにて直接大会受付へお越しになられる方で「直行バス」もしくは航空会社ツアーバスをご利用の方は「ルスツリゾートホテル前」でお降りください。ノースウィング正面に停車します。

「ウェスティン ルスツリゾート」で降りると、ルスツリゾートホテルへは国道を挟んで徒歩もしくはモノレール乗車で約10分の所要時間がかかります。

前泊される方・宿泊チェックインをされる方は各々の宿泊されるホテル前にて下車ください。

車での来場

札幌方面より

国道 230 号線を洞爺方面（中山峠経由）にてお越しく下さい。札幌市内より約 70km、所要時間約 2 時間ですが、途中定山渓にてスキー渋滞に往復とも遭遇する可能性が高いので時間には余裕を持ってお越しく下さい。

新千歳空港より

支笏湖・美笛峠・伊達市大滝区経由 国道 276 号線経由で所要約 2 時間。約 80km 誘導看板あり。

函館方面より

国道 5 号線を北上し長万部から国道 37 号線へ。洞爺湖町から国道 230 号線に乗り換え札幌方面へ。洞爺湖町から約 30km 誘導看板有り。

自家用車などでお越しの方でお泊まりの方は「P①」に、日帰りの方は「P②・③」をご利用ください。

スキー等 宅配荷物の受け取り先について

到着後すぐ競技準備をされる方は宅配荷物の発送先を

〒048-1711

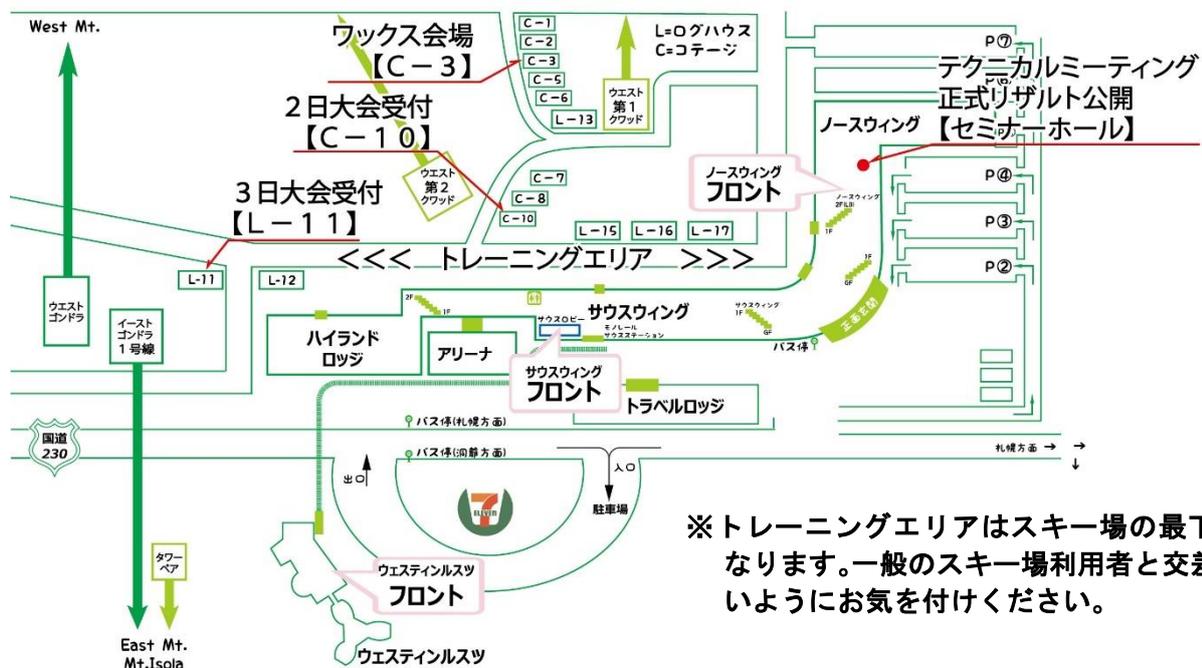
北海道虻田郡留寿都村字泉川13番地 ルスツリゾートホテル Tel 0136-46-3331 宛に発送してください。
発送伝票に「スキーオリエンテーリング大会参加」と記載してください。

発送伝票控を忘れずにお持ちになることをおすすめいたします。

ホテルの入室について

ホテルの入室手続きは運営者がまとめて行います。チェックインの時間は17:00以降、チェックアウトの時間は11:00までです。お荷物はチェックイン前・チェックアウト後も宿泊者専用コインロッカーを利用することができます。詳しくはフロントスタッフにお尋ねください。

施設図



問い合わせ・当日緊急連絡先について

◎大会全般のお問い合わせ

E-mail rusutsuoc(アットマーク)o-hokkaido.com 担当 笹田・信原
電話 080-9324-2390 (受電専用・大会前日から)

◎大会開催の可否等について

NEW

本大会は荒天等(視界不良の濃霧、吹雪など)主催者が参加者の安全が確保できないと判断した場合、一部または全部中止もしくは短縮コースになることがあります。

11月30日8時25分現在 ウェストMt.「雪 -7℃ 積雪量40cm」となったため、

11月30日10時30分に、大会の開催は可能と判断しました。

以下、現地のライブカメラ情報です。

<https://rusutsu.com/live-mountain-cams/>

スケジュール

12月2日（土） トレーニングコース

10:00~17:00 大会受付 【C-10】

- ・全ての参加者は必ず受付をお通りください。
- ・ルスツリゾートから大会受付まで**徒歩で数分**です。施設図をご確認ください。
- ・受付ではビブス、電子式コントロールカード等配布物がありますので受け取ってください。参加同意書の提出をお願いします。参加料に不備があった場合、ここで清算していただきます。
- ・コンパス、スキー、マップホルダーのレンタルを希望される方は受付へ申し出てください。返却まで責任をもって保管してください。
- ・公式掲示板を設置しますので必ずご覧ください。

10:30~ トレーニングコース開設

- ・10:30からルスツリゾートスキー場の最下部を利用できます。ただし、積雪が少ない場合はオープンをしていないことも考えられます。**立入禁止エリアが近接してありますので係員の指示**に従ってください。
- ・コントロールの見本が設置されます。ご確認ください。

更衣室・荷物置場

- ・更衣室はC-10に準備する予定です。
- ・荷物置場としてC-10を利用できます。貴重品の管理は各自で行ってください。

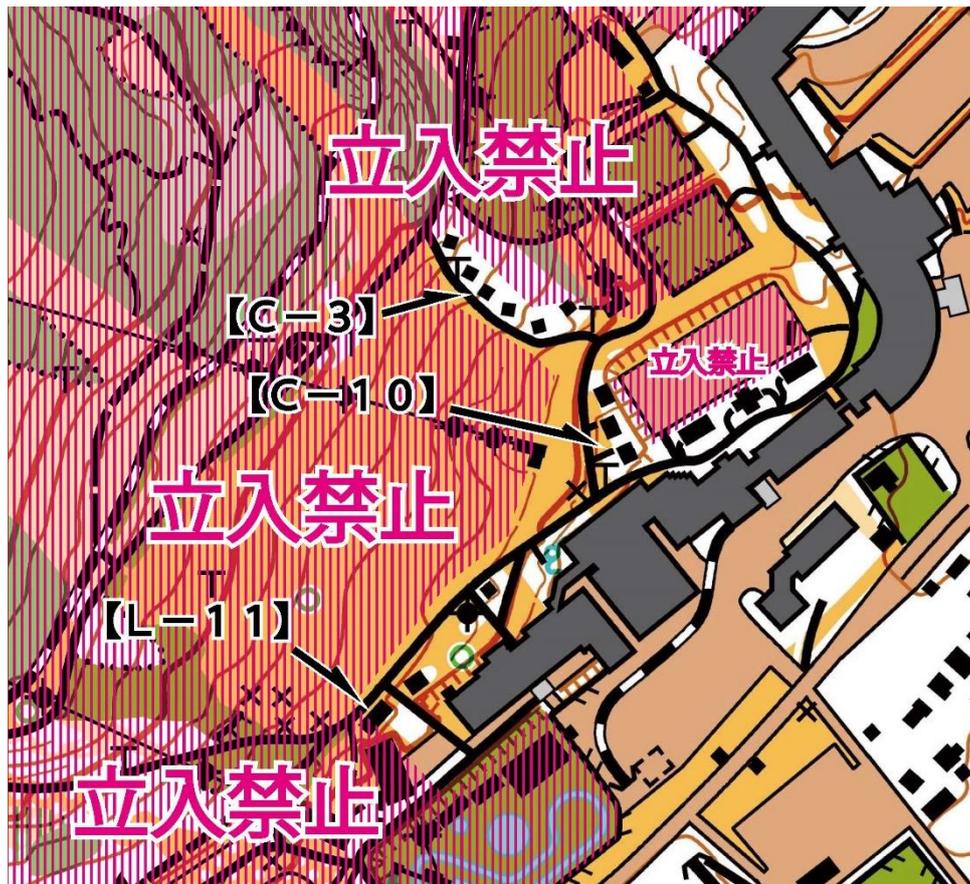
立入禁止エリアについて

NEW

下記に示す範囲を、競技中をのぞき、**2023年11月29日~12月3日12時まで立入禁止とします**。なお、12月3日の競技進行によっては、時間が変更されることがあります。

現地では、立入禁止エリアの表示は一切ありません。競技者自身で判断をしてください。

意図せずとも、立入禁止エリアに立ち入った場合には、何らかのペナルティがかけられる場合があります。



12月2日（土） スプリント

競技情報

地図 2020年北海道オリエンテーリング協会作成「八ノ原2020」を修正リメイク（予定）
ISOM2017に準拠で製作された地図を ISski-0M2009 準拠に変更（予定）

※ 視認性を高めるために一部の色で透過せずに調整をする予定

縮尺 1:3,000（1:5,000を拡大印刷の予定） 等高線間隔 5m A4版5色刷

EMIT社製電子式コントロール（タッチフリー）使用

MEとWEクラスはEmitag、その他のクラスはEcardで計測

トラックの割合（圧雪車圧雪：スノーモービル圧雪：スキー圧雪）は当日発表

13:00～

スタートリスト公開 【C-10】

- ・スプリントのスタートリストを公開します。

14:30～15:30

スタート

- ・トップスタートは14:30でタイムスタートです。
- ・大会受付からスタート地区まで徒歩で約5分です。スタート地区には風雪をしのげる場所はありません。スタート地区に荷物を置くことはできません。スタート地区にトイレはありません。スタート地区にトレイン周辺の過去の地図、およびそれに類する物の持ち込みを禁止します。
- ・ウォーミングアップエリアはトレーニングコースおよび大会受付からスタート地区までの誘導区間のみです。
- ・電子式コントロールカードのない方はスタートできません。スタート地区で再配布はできません。
- ・スタート係員は出走者の呼び出しを行いません。スタート時刻が近づきましたら、スタート枠付近に待機するようにしてください。
- ・スタート3分前になりましたらスタート枠にお入りください。係員に電子式コントロールカードのチェックを受け、Emitagは動作確認を、Ecardはアクティベートを行ってください。
※Emitagの動作確認、およびEcardのアクティベートは必ずランプが等間隔で5回以上点滅することを確認してください。特にEcardのアクティベートはこの操作で電池が消耗したEcardを発見できます。必ず行ってください。
- ・スタート2分前になりましたらスタート枠を1つ進んでください。
- ・スタート1分前になりましたらスタート枠を1つ進み、地図を受け取ってください。このとき地図を見てはいけません。スタート15秒前になりましたら係員が合図しますので地図を見て構いません。各自スタートの準備をしてください。
- ・スタートの合図（チャイム）がなりましたらスタートしてください。スタート枠から赤白テープ誘導に沿っていくと前方にスタートフラッグがあります。これが地図上でのスタートマーク（△）の位置となります。全走者は必ずテープ誘導に沿ってスタートフラッグを通過してください。スタートフラッグを経由せずにコースに出た選手は失格とします。
- ・遅刻者は係員の指示を受けてください。遅刻者のタイムは正規のスタートタイムより起算して、正規のタイムとして認めます。
- ・15:30にスタートを閉鎖します。それ以後の出走は一切認めません。
- ・スタート地区ではウィンブレ輸送を行いません。また、スタート地区に残された荷物について大会係員は一切管理しません。

通過証明記印具について

- ・本大会ではEMIT社製電子式コントロール（タッチフリー）を使用します。
- ・MEとWEクラスは、各コントロール（チェックポイント）に着きましたら、Emitagをコントロール機材にかざし、Emitagのランプが点滅することを確認してください。
- ・A、BとCクラスは、各コントロール（チェックポイント）に着きましたら、Ecardをコントロール機材のEcardの形に沿って接触させ、Ecardのランプが点滅することを確認してください。
- ・EmitagまたはEcardのランプが点滅をしない場合、機材の故障が考えられます。コントロールに設置されているアナログパンチで、地図の余白部分に記印をして通過証明の代わりとさせていただきます。フィニッシュ後に係員に申告をすることで通過証明の確認を行います。
- ・Emitagにはバックアップラベルはありません。またタッチフリー機材を使用するためEcardのバックアップラベルにも跡が残りません。必ず選手の義務としてEmitagまたはEcardのランプが点滅したことを確認してください。EmitagまたはEcardに通過データが残っておらず、アナログパンチでの通過証明も確認できない場合、救済措置は行われません。

～16:30 フィニッシュ

- ・最終コントロールからフィニッシュまでは**赤白テープ誘導**です。全走者は必ずテープ誘導に沿ってフィニッシュを通過するようにしてください。
- ・**パンチングフィニッシュ**です。フィニッシュ後係員にコントロールカードを渡してください。**地図も回収します。**
- ・**フィニッシュ閉鎖は 16:30**です。競技途中でも 16:30 までにはフィニッシュに戻ってください。また、途中で棄権する場合も必ずフィニッシュ・本部・救護所などの係員に連絡をしてください。16:30 までに帰還確認できない場合には各方面に行方不明者として捜索依頼の連絡をいたします。
- ・質問・苦情等は大会受付にて文書のみ受け付けます。フィニッシュでは受け付けません。
- ・フィニッシュ地区はスタート地区に隣接しています。フィニッシュ後にスタートに置いた荷物を取りに行くことが可能です。
- ・**全クラスとも競技時間は60分**です。競技時間を超えた場合は失格となります。
- ・**フィニッシュした競技者はコース内に立ち入りすることはできません。**必要な場合には係員に相談してください。

NEW

19:00～19:30 <参加者限定>ワックス講習会 【セミナーホール】+オンライン

- ・参加については任意です。ただし参加できるのは本大会参加者および同伴者のみとなります。
- ・講習は以下の内容を予定しています。
 - ・最新ワックスの選択とその使用方法
 - ・各団体のフッ素に関する対応方法
 - ・ストラクチャーに関する情報提供
 - ・その他（質問など）
- ・講師：高橋直也氏
（サッポロスキッド、HP：<http://sapporo-skid.com/>）
- ・講習会は講師とオンラインで接続して、セミナーホールにて行われます。
- ・セミナーホールでの参加が難しい方で、当日 18 時までに申告があった場合には、Zoom のミーティング ID とパスコードをお伝えします。申告先は以下です。
E-mail rusutsuoc(アットマーク)o-hokkaido.com 担当 笹田・信原

20:00～20:30 正式リザルト公開・テクニカルミーティング 【セミナーホール】

- ・正式リザルトの発表を行います。また Web でも公開する予定です。
- ・テクニカルミーティングを行います。翌日のレースについての質問事項は紙面にて 20:00 までに大会本部に提出してください。
- ・テクニカルミーティング終了後に、翌日のスタート位置の発表とビブスの配布を行います。

12月3日（日） ミドルディスタンス・マスタート

競技情報 地図 2020年北海道オリエンテーリング協会作成「八ノ原2020」を修正リメイク（予定）
ISOM2017に準拠で製作された地図を ISski-0M2009 準拠に変更（予定）
※ 視認性を高めるために一部の色で透過せずに調整をする予定
縮尺 1:3,000（1:5,000を拡大印刷の予定） 等高線間隔 5m A4版5色刷
EMIT 社製電子式コントロール（タッチフリー）使用
MEとWEクラスはEmitag、その他のクラスはEcardで計測
一部のクラスでマップ交換あり 全クラス給水なし
トラックの割合（圧雪車圧雪：スノーモービル圧雪：スキー圧雪）は当日発表

08:30~09:30 大会受付 【L-11】

- ・前日のテクニカルミーティングに参加した選手は、大会受付の通過は不要です。テクニカルミーティングに参加をしていない選手は、必ず大会受付を通過してください。
- ・ルスツリゾートから大会受付まで徒歩で数分です。施設図をご確認ください。
- ・受付ではビブス、電子式コントロールカード等配布物がありますので受け取ってください。参加同意書の提出をお願いします。参加料に不備があった場合、ここで清算していただきます。
- ・コンパス、スキー、マップホルダーのレンタルを希望される方は受付へ申し出てください。返却まで責任をもって保管してください。
- ・公式掲示板を設置しますので必ずご覧ください。

更衣室・荷物置場

- ・更衣室はL-11に準備する予定です。
- ・荷物置場としてセミナーホールを利用できます。特にルスツリゾートの宿泊者は出走前にチェックアウトを済ませ、全ての荷物をセミナーホールに入れてください。貴重品の管理は各自で行ってください。

09:30~09:45 スタート

- ・トップスタートは09:30に一齐スタートです。
- ・大会受付からスタート地区まで徒歩で約5分です。スタート地区には風雪をしのげる場所はありません。スタート地区に荷物を置くことはできません。スタート地区にトイレはありません。**スタート地区にトレイン周辺の過去の地図、およびそれに類する物の持ち込みを禁止します。**
- ・ウォーミングアップエリアはトレーニングコースおよび大会受付からスタート地区までの誘導区間のみです。
- ・電子式コントロールカードのない方はスタートできません。スタート地区で再配布はできません。
- ・スタート係員は出走者の呼び出しを行いません。スタート時刻が近づきましたら、スタート枠付近に待機するようにしてください。
- ・スタート3分前になりましたらスタート枠にお入りください。係員に電子式コントロールカードのチェックを受け、Emitagは動作確認を、Ecardはアクティベートを行ってください。スタート枠ではスタート係員の指示に従って並んでください。レースが始まるまでスタートエリアから出ることはできません。
※Emitagの動作確認、およびEcardのアクティベートは必ずランプが等間隔で5回以上点滅することを確認してください。特にEcardのアクティベートはこの操作で電池が消耗したEcardを発見できます。必ず行ってください。
- ・スタート1分前になりましたら地図を受け取ってください。このとき地図を見てはいけません。スタート15秒前になりましたら係員が合図しますので地図を見て構いません。各自スタートの準備をしてください。
- ・スタートの合図（チャイム）がなりましたらスタートしてください。スタート枠から10mまではスケーティング禁止です。スタート枠から赤白テープ誘導に沿っていきと前方にスタートフラッグがあります。これが地図上でのスタートマーク（△）の位置となります。全走者は必ずテープ誘導に沿ってスタートフラッグを通過してください。スタートフラッグを経由せずにコースに出た選手は失格とします。
- ・遅刻者は係員の指示を受けてください。遅刻者のタイムは正規のスタートタイムより起算して、正規のタイムとして認めます。

- ・諸事情によりスタートが遅れることが分かっている選手で、事前（前日のテクニカルミーティングまで）に申告があった場合に限り、別途スタート時刻を設定します。ただしフィニッシュ閉鎖時刻に変更はありません。
- ・09:45 にスタートを閉鎖します。それ以後の出走は一切認めません。
- ・スタート地区ではウィンブレ輸送を行いません。また、スタート地区に残された荷物について大会係員は一切管理しません。

デポジットについて

- ・デポジットとしてスタート地区を指定します。利用する選手は**交換用ポール**や**水分**などを各自で置いてください。
- ・競技エリア内に**主催者は給水を準備しません**。

マップ交換について

- ・一部のクラスでマップ交換があります。
- ・マップ交換場所にはコントロールがあります。コントロールのチェックを行ってから地図置場に行き、自分の地図を受け取ってください。**赤白テープ誘導**に沿っていくと前方にスタートフラッグがあります。これが地図上でのスタートマーク（△）の位置となります。全走者は必ずテープ誘導に沿ってスタートフラッグを通過してください。スタートフラッグを経由せずにコースに出た選手は失格といたします。
- ・使用した地図はマップ交換所に捨てても構いませんが、係員は管理しません。

通過証明記印具について

- ・本大会では EMIT 社製電子式コントロール（タッチフリー）を使用します。
- ・ME と WE クラスは、各コントロール（チェックポイント）に着きましたら、Emitag をコントロール機材にかざし、Emitag のランプが点滅することを確認してください。
- ・A、B と C クラスは、各コントロール（チェックポイント）に着きましたら、Ecard をコントロール機材の Ecard の形に沿って接触させ、Ecard のランプが点滅することを確認してください。
- ・Emitag または Ecard のランプが点滅をしない場合、機材の故障が考えられます。コントロールに設置されているアナログパンチで、地図の余白部分に記印をして通過証明の代わりとしてください。フィニッシュ後に係員に申告をすることで通過証明の確認を行います。
- ・Emitag にはバックアップラベルはありません。またタッチフリー機材を使用するため Ecard のバックアップラベルにも跡が残りません。**必ず選手の義務として Emitag または Ecard のランプが点滅したことを確認してください。Emitag または Ecard に通過データが残っておらず、アナログパンチでの通過証明も確認できない場合、救済措置は行われません。**

～12:00 フィニッシュ

- ・最終コントロールからフィニッシュまでは**赤白テープ誘導**です。全走者は必ずテープ誘導に沿ってフィニッシュを通過するようにしてください。
- ・**パンチングフィニッシュ**です。フィニッシュ後係員にコントロールカードを渡してください。地図は回収しません。
- ・**フィニッシュ閉鎖は 12:00** です。競技途中でも 12:00 までにはフィニッシュに戻ってください。また、途中で棄権する場合も必ずフィニッシュ・本部・救護所などの係員に連絡をしてください。12:00 までに帰還確認できない場合には各方面に行方不明者として捜索依頼の連絡をいたします。
- ・質問・苦情等は大会受付にて文書のみ受け付けます。フィニッシュでは受け付けません。
- ・フィニッシュ地区はスタート地区に隣接しています。フィニッシュ後にスタートに置いた荷物を取りに行くことが可能です。
- ・**全クラスとも競技時間は 120 分**です。競技時間を超えた場合は失格となります。
- ・フィニッシュした競技者は 12:00 までコース内に立ち入ることはできません。必要な場合には係員に相談してください。

12:30～13:30 正式リザルト公開 【セミナーホール】

- ・正式リザルトの発表を行います。また Web でも公開する予定です。
- ・ME スおよび WE クラスの 1 位の各選手を、北海道選手権者とします。
- ・正式リザルト公開後に、「世界学生スキーオリエンテーリング選手権大会 2024」および「スキーオリエンテーリング世界選手権大会 2024」の日本代表選手選考結果が発表される予定です。

競技上のご注意とお知らせ

<<スキーオリエンテーリング競技規則>>

- スキーオリエンテーリング大会は（公社）日本オリエンテーリング協会が定める「日本スキーオリエンテーリング競技規則」に準拠いたします。競技種別は全レースポイントオリエンテーリングです。
- ・本大会では、2022年12月4日にJOAより公表された「フッ素系ワックスの使用について」の内容に賛同し、**すべてのフッ素系ワックスの使用を禁止します。**すべてのフッ素系ワックスとは C8/PFOA（ペルフルオロオクタン酸）はもちろん、PFOA を含まない C6、C4 タイプ等のフッ素系ワックスについても、すべて対象となります。
- ・積雪状況によって、見本のコントロールと設置方法が変更になる場合があります。
- ・競技上における変更事項は受付横の公式掲示板にてお知らせいたします。
- ・参加者が自分自身・あるいは第三者に与えた損害・損失等について主催者は一切その責任を負いません。
- ・本大会参加者には傷害保険を付保しておりますのでケガをされた方は大会終了後でも問い合わせ先までお知らせください。ただし、少額ですのでご自身でも保険準備と健康保険証の持参をおすすめします。
- ・本大会はルスツリゾート敷地内にて開催し、主催者は参加者の安全に十分配慮をしますが、厳冬期の異常気象下では怪我などの不運が重なると生命の危険もあり得ることを各自認識し、ホイッスル等を携行し救助準備ができる準備を推奨します。
- ・本大会は最小限の人数で運営しますので、参加者の皆様も円滑に運営進行するようご協力をお願いします。
- ・ゴミは必ず持ち帰ってください。

ワクシングルールの利用について

ルスツリゾートにはワクシングルールが4カ所用意されております。

- ① ウェスティン ルスツリゾート1階 モノレールステーション横
- ② ノースウィング2階、宿泊者用ロッカールーム・更衣室隣接
- ③ サウスウィング1階、宿泊者用ロッカールーム・更衣室隣接
- ④ 【C-3】（コテージ3番）本大会専用のワックススペース、ワックス台を1台準備、24時間使用可能



トレインプロフィール、コースプロフィール、および過去地図（全体・50%縮小）

本大会は例年より開催時期が1週間早く、積雪量に大きな不安を抱えるため、舗装路面を中心にネットワークを準備する計画ではあるが、このプログラム作成時には、まだネットワークもコースも計画されていない。

過去地図を見ても分かるとおり、人工物が多く、地図の視認性の障害になると同時に、現在地把握に利用できるかは微妙である。2020年に「Do-Ringen2020 北海道オリエンテーリング2日間複合大会」で使用しているが、

本トレインはナイトOのエリアだったこと、そのコースセットおよび設置は、本コース設定者の信原が1人でやったこと、通常のG期では遊園地エリアのため、オリエンテーリングとしては立入禁止である事などから、北海道勢が有利と言える点は限りなく小さい。基本的にはなるべく難易度の高いコースを提供することを考えているが、積雪量の問題もあり、ハイスピードなレース展開になるコースとなることが予想される。

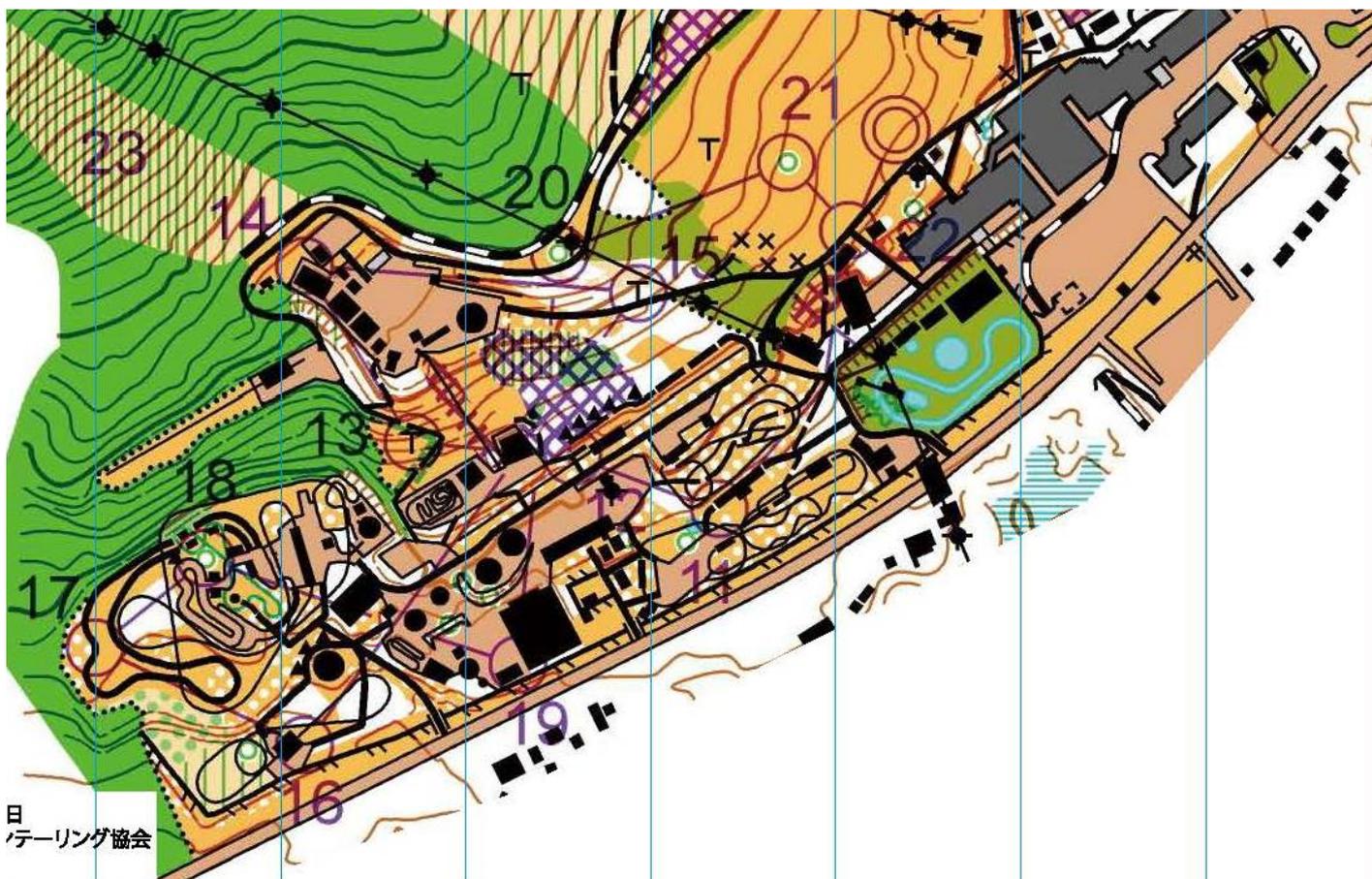


M21A/W21A/M35A/W35A			
	23	4.5km	230m
11	148	■	⊥
12	162	■	⊥
13	163	■	⊥
14	156	■	⊥
15	173	■	⊥
16	176	■	⊥
17	177	■	⊥
18	174	■	⊥
19	168	■	⊥
20	153	■	⊥
21	152	■	⊥
22	180	■	⊥

Do-Ringen 2020
北海道オリエンテーリング
2日間複合大会 レース2
2020/08/29(土)

2枚目

過去地図（一部・100% (1:5,000)）



参加者リスト

NEW

ME		A	
氏名	所属団体	氏名	所属団体
石原 拓巳		大橋 美空	北大OLC
石原 湧樹	アークスキーチーム	木村 佳司	長野県協会
岩渕 貴光	Life8	木村 野乃子	北大OLC
小山田 龍司	Life8	佐塚 真奈	北大OLC
木谷 弥彦	北海道OL協会	佐藤 愛莉	北大OLC
熊田 大晃	北大OLC	地田 朋祐	北大OLC
小浦 姿	北大OLC	寺嶋 一樹	ES関東C
後藤 孔要	サンスーシ/桐嶺会	寺嶋 貴美江	ES関東C
佐賀 太一			
柴田 達真	アークスキーチーム	B	
高木 一人	札幌OLC	氏名	所属団体
寺内 夕輝	北海道大学	加藤 円和	下川XC
橋本 純			
道坂 怜生	大阪OLC	C	
安田 翔太		氏名	所属団体
山本 賀彦	OLP兵庫	阿部 藍凜	Life8
		加藤 優那	小樽潮陵高校
		門脇 愛莉	小樽潮陵高校
WE			
氏名	所属団体		
荒町 美希			
大里 真理子	アークスキーチーム		
加藤 かなえ	下川XC		
神原 柚乃			
酒井 佳子	札幌農学校		
佐野 響	デジタル庁/桐嶺会		
白鳥 桂子	美篤刈		
高野 澄佳			
長谷川 有希	旭川医科大学		
和田 真由子	筑波大学		